

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年7月5日から2004年7月11日の週

目次

週間ハイライト

国際	2
韓国	2
中国	3
台湾	3
シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア	4
米国 / カナダ	4
欧州	5

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性及完全性についていかなる表現もいたしません。

週間ハイライト

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年7月5日から2004年7月11日の週

国際

ハードウェア

- 今月末上場予定の LG フィリップス LCD の第二四半期純利益は 6 億 960 万米ドル。前年同期の純利益は 1 億 5930 万米ドルだった。売上高は 20 億米ドル、営業利益は 6 億 7100 万米ドルだった。

インターネット

- 国際連合の下部機関である国際通信連合 (ITU) で 60 カ国以上が参加し迷惑メールについての会議が始まる。統計によると現在電子メール全体の 75-85%が迷惑メールとなっている。

半導体

- 韓国のパソコン業界は中国のパソコン業界に対しての競争力を失いつつある。中国製品は価格競争力と品質競争力をつけている。中国企業の賃金及び管理費用は韓国企業の 20-25%。

韓国

インターネット

- 韓国のインターネット企業の四半期利益予測は良好な見込み。ダウム・コミュニケーションズと NHN の四半期決算は力強い数字を期待できる。両社とも外国人持ち株比率は 40%以上。
- ダウムはタオンの 65%株式を 770 万米ドルで買収。タオンは日本最大の共同体ポータルで 120 万の会員がいるカフェスターを保有している。カフェスターの昨年の売上高は 130 万米ドル。

メディア、娯楽、ゲーム

- 韓国政府と国内放送業界は 4 年に渡る議論の末デジタル・テレビ基準として米国基準を採用。携帯テレビ基準としては欧州の DVBH を採用した。また韓国自前の DMB にも採用の道を残した。

モバイル/無線通信

- 韓国政府は第三代携帯電話開発において W-CDMA のみの推進策を断念する可能性がある。W-CDMA の利用者は約 1,300 のみだが、CDMA20001xEV-DO 方式は 500 万の利用者がいる。

通信

- 通信業界で公正な競争を促すため韓国政府は SK テレコムに対し競合他社へのネットワーク使用料を引き下げよう勧告。SK テレコムの売上高はこれで前年比 2 億 870 万米ドル減収の見込み。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年7月5日から2004年7月11日の週

- ハナロ・テレコムは倒産寸前に米国のAIG主導の投資家グループによりよみがえり韓国通信業界改革の核となる。韓国では長距離電話ではKTが95%の市場占有率を保有している。
- LTテレコムは海外投資家向けに2億米ドルの債券を発行。年限は5年で、利率は8.25%。発行手取金は既存債務の返済及び運転資金に充てられる。

中国

インターネット

- イー・ベイと中国のオンライン・オークション市場で競争するためアリババ・ドット・コム(ADC)は新規株式公開計画を延期。ADCはタオバオ・ドット・コムに対して追加投資をする見込み。
- トム・オンラインは中国のインターネット業界で成長が著しく、シナ、ソフ・ドット・コム、ネット・イズ・ドットコムに挑戦。ポータル3社は無線付加価値サービス(VAS)に注力している。

半導体

- 中国のチップ製造業者は特惠税制終了も何処吹く風。米国の業者が不公平だと申し立てていた。中国国内生産チップの付加価値税還付は停止されるが、輸出税の還付はそのまま継続されるため。

通信

- 中国の通信機器製造業者はアフリカ、東南アジア、中東、旧ソビエト諸国に注力。ZTEはチュニジアからチュニスでの3G携帯電話ネットワーク構築を受注した。ファウェイも受注している。

台湾

半導体

- TSMCの6月の売上高は6億6830万米ドルでこれまでの最高記録を更新。6月の売上高は前月比で3.7%増、前年同月比で26.2%増。6月迄の半期では前年同期比37.1%の増加。
- ユナイテッド・マイクロエレクトロニクスの上半期決算は売上高が前年同期比で37.6%増の16億米ドル。6月の売上高は3億570万米ドルで前年同月比46.8%増。

シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年7月5日から2004年7月11日の週

IT

- マレーシアはインターネット業界発展のために「サイバー・シティ」を幾つか設立する予定。マルチメディア・スーパー・コリドー (MSC) の第二段階。MSC で 17 億米ドルの産業が育った。

米国/カナダ

IT

- IBM はスプリントと 5 年間で 4 億米ドル以上の契約を締結。ソフトウェア・システム用アプリケーション開発とシステム維持管理を行う。スプリントのコスト削減策の一環。

インターネット

- 子供用にグーグル・ドット・コム名のウェブサイト運営するステラー・プロダクションはグーグルが子供を対象とした業務に進出するのを阻止する構え。2002 年にグーグルから買収した。
- オンライン小売店舗は顧客に対し小切手支払い、請求書発行後の支払いを認めることにより顧客を取り込もうとしている。ダイヤモンド小売のオディモが 2 つのウェブサイトを開始した。
- 既存のサービスよりも有利な楽曲交換サービスの i2 ハブに多くの学生が加入。大学でインターネット 2 サービスにより接続の場合のみ利用できる。サービス自体は合法だが音楽コピーは違法。

メディア、娯楽、ゲーム

- アキムボはベンチャー投資のクライナー・パーキンス主導の投資家グループから 1200 万米ドルの資金調達をしたと発表する予定。アキムボはインターネットでビデオ番組を供給している。

モバイル/無線通信

- シンギュラーと AT&T ワイヤレスはノース・カロライナとプエルト・リコのネットワークをトリトン保有のバージニアのネットワークと交換で合意。トリトンは 1 億 7500 万米ドルを受領する。

ソフトウェア

- サイバーガードは競合している IT セキュリティ・システムのセキュア・コンピューティングに対し 2 億 9700 万米ドルで買収提案。セキュアは第二四半期の収益予測を下方修正している。

通信

- ベライゾン・ワイヤレスはネクストウェーブ・テレコム破産に伴う入札でニューヨーク都市圏の周波数ライセンスを獲得。取得額は 9 億 3000 万米ドル。2010 万人の人口を持つ都市圏。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年7月5日から2004年7月11日の週

欧州

モバイル/無線通信

- 英国第5位の携帯電話運営会社バージン・モバイルの新規公開では時価総額が11億米ドルから13億米ドルになる見込み。事前の予測よりも低い金額となった。

ソフトウェア

- SAPの第二四半期のソフトウェア売上高は前年同期比15%増加し6億1400万米ドル。全体では9%増加し22億米ドル。米ドルの為替変動要因を除くとソフトウェア売上高は17%増。